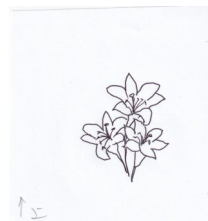




日本共産党 北区議会議員 No.35 2025年 11月23日



宇都宮 ゆい 区政レポート

ご相談はお気軽に 電話 090 -1406 -7995 メール yuri-utsunomiya@kyoukita.jp

北区初の児童相談所等複合施設

入札不調受け 設計から見直しへ

決定していた各設備工事請負工事は、契約解除へ。開設時期は先送りに

子ども家庭支援センター、児童発達支援センター、教育総合センターを併設し、旧赤羽台東小学校跡地に建設される予定の児童相談所等複合施設は、建設資材の高騰や建設業全体の技術者不足、コロナ禍後の急速な工事発注量の増加などの社会状況の変化の影響を受け、この間、建築工事の入札不調が3回続いてきました。

これを受け北区は、確実な建築工事の実施に向け、これまでの設計と条件を活用しつつ、施工性に配慮した見直しや建設費の縮減を図るため、改めて設計事業者を選定し、一から設計を行う方針を決定しました。

これに伴い、すでに発注事業者が決定していた電気設備工事、空気調和設備工事、給排水衛生設備工事については、今議会で工事中止期間中に、受注負担となった経費等を増額するための契約変更を行った後、受注者との協議による契約解除を行う見通しとなりました。

こうした方針の変更により、2026年9月竣工、27年2月開設の予定は大きく先送りされることとなり、現在のところ、30年度中の開設をめざすことになる見込みです。

先の見えない物価高騰が続く中で、建設コストの大幅な上昇や入札不調の増加など、公共工事に大きな影響が広がっており、厳しい行政対応が求められます。

東十条駅南口 エレベーター

東十条駅南口のエレベーターについて、10月に工事中、地中障害物が見つかったため、開設が遅れるとの事でしたが、11月の全員協議会にて来年5月に供用が開始される見込みとの報告がありました。

新年度 予算要望書を区長へ提出



日本共産党北区議員団として、山田区長へ来年度予算要望書を提出しました。来年度予算編成にむけ、区民、区内団体の皆さんから寄せられた190項目の要望書です。

私は、区内の中小企業、とりわけ小規模事業者の方の「賃上げ支援にともなう人件費負担で、経営が苦しい」との声を紹介し、賃上げた事業者への直接支援を強く要望。また高齢者・障害者むけ省エネエアコン助成について、子育て世帯や低所得世帯へも拡充を要望しました。

引き続き、要求実現にむけて、がんばります。

(宇都宮ゆり)